

はばたき

2016. No. 83

新年度を迎えて



- 就任のご挨拶 P 2
- 代宿地域支援センター開設にあたって P 2
- 新年度を迎えて P 3



就任のご挨拶

理事長 中原 強

本年四月より法人理事長に就任いたしました中原でございます。関係者の皆様には、平素より社会福祉法人大久保学園の事業の推進に對しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、熊本県を中心に発生した地震により甚大な被害を受け、今なお地震と雨期による集中豪雨も重なり、心労と悲しみにある被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

日本を東西に分け、それぞれ歴史的災害に見舞われ運々として復興への道のりは険しい状況を鑑みると言葉のかけようもございません。被災された方々が、一日も早く通常の生活に戻ることができるよう切に願うばかりでございます。

改めまして、年度末の理事会におきまして理事長の任を仰せつかり、その責任の重さと緊張に身を引き締めながら、今日に至っております。振り返れば当法人の代表を

務めてこられた歴代の皆様は、名実ともに行政職或は経営者として社会的にもご活躍された方々ばかりであり、その行動力と実行力、先見性には常に感銘とともに尊敬いたしております。到底私など足元にも及ばぬ頼りない者と痛感しております。

これまで只々現場の中で利用者と向き合い、そのご家族の思いに寄り添い、加えて多くの職員の力を借りながら今日まで歩んで参りました。しかしながら、この経験と積み重ねがこれからの仕事に必ずや活かすことができるものと確信し、謙虚に真摯に法人の発展に微力ながら努力する所存であります。どうぞこれからも、変わらぬご指導ご鞭撻を頂戴できますようお願い申し上げます。

さて、本年度は平成二五年四月に施行された障害者総合支援法の施行後三年が経過しているの報告がなされました。今後、この報告に基づき、関係法律の改正や、平成三〇年度に予定されている障害福祉サービスの報酬改定等に向けて、具体的な検討を進めていくこととなっております。

また、四月には「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」障害者差別解消法が施行され、障害者の人権と権利擁護の総まとめとなる法律が施行されました。私達は、これらの制度と法の改正に對する理念を自覚し、社会福祉法人の役割を十分に果たしながら、丁寧な事業展開を進めて参ります。

当法人の全ての事業運営が安定的に継続性を持ちながら、地域に必要とされる公益性の高い事業の展開となるように、役員が一丸となって取り組んで参る所存です。千葉県、船橋市をはじめとした隣接市の行政・関係機関の皆様と保護者、利用者の皆様に、ご理解とご支援を戴きながら実施する事業であることを肝に銘じて、今後も社会福祉事業の本質を見失うことなく、地域にしっかりと根差した法人として進んでいくことをお約束いたします。

どうぞ皆様におかれましては、健康でご活躍されますことを、心から祈念いたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。



代宿地域支援センター開設にあたって

施設長 藤森 元

大久保学園には桜が良く似合います。

今年も見事に花をつけ始めた桜の木々の下で、平成二八年四月一日付けの採用辞令の交付をうけた新任職員が、思い切りの笑顔で記念撮影して臨んでいます。大久保学園の将来の命運を託す有為の人材60名であります。この求人難と言われる時代に敢えて大久保学園にご自身の人生を賭けて飛びこんできた心意気と決断に敬意を払うと共に迎える私達の責任の重さも例年にも増して強く感じているものであります。

というのも、すでにご案内かと思いますが、平成二八年四月一日より、千葉県社会福祉事業団より事業譲渡をうけた「代宿地域支援センター」の法人による運営がスタートしました。「大久保学園代宿地域支援センター」と名称も新たにスタートした事業内容は、生活介護事業(定員20名)グループホーム(6ホーム32名)就労継続支援B型事業(定員

20名)および相談支援事業であります。職員は施設長以下30名の陣容であります。日中の活動をとおして地域の方々の交流を大切に、楽しく暮らしていく事を目指しています。幸いほとんどの職員が事業団より移って下さった事により、事業の継続が極めて円滑に進み安堵しているところでもあります。この度の新たな出会いが幸せなものとなりますよう努力致しますので、今後ともご教授、ご指導の程お願い申し上げます。



新年度を迎えて

現場から離れても

大久保学園

山田 卓実



今年度で9年目となり、園芸林産班での外作業や、地域生活支援センターでの短期入所の受

け入れなど、今まで様々な仕事を経験させて頂きました。これから相談業務に携わる事になり、業務上、利用者の方との直接的な関わりが少なくなり寂しく感じています。

「利用者と関わるのが好き」という仕事を始めた原点を見つめ直し、自分から元氣よく挨拶をしてきつかけを作り、限られた時間の中でもたくさんの方と話しが出来るように心掛けています。

「山田さん、最近見かけてないけどどうしたのかな?」と言われる事の無いよう、今まで築き上げてきた利用者との信頼関係を大切に、利用者の気持ちに寄り添う事の出来る相談員になれるよう努力して参ります。

初めての異動

ふなばし工房

佐藤 夏美



平成28年度4月から、ふなばし工房製袋班よりみらい工芸館へ異動する事になりました。初

めての異動で不安もありましたが、利用者の皆さんが意欲的に仕事に取り組まれている姿を見て毎日元氣をもらっています。作業の流れなど、まだまだわからない事ばかりでご迷惑をお掛けすると思いますが、皆さんと頑張っていきたいと思っています。

ある利用者と話していた時にこんな事を言われました。「自分が障害者じゃなかったら、あなたに会えなかったでしょ」私は支援員として利用者の人生に関わらせてもらっている事、そして、出会えて良かったと思ってもらえる支援員でありたいと改めて感じました。いつまでもその事を忘れず、相手の立場に寄り添った支援をしていきたいと思っています。

小さなきづき

みどり園

篠崎 修太



入職して3年目を迎える今年度は、私にとって環境が大きく変わる年になりました。昨

で担当していた作業支援から生活支援に配属が変わったのです。気持ちも新たに自身に課した目標は「小さなきづきを大切にす」ということです。まだまだ教

わることばかりですし、高い理想を掲げることも出来ません。ただ、これまでユニットの中で利用者として過ごしていたことを振り返るともつと気づけることがあったのではないかと思います。小さなきづきこそ皆さんの生活環境の気持ち良さに繋がります。そこで見つけた課題があれば新たな支援の形を作ることが出来ます。利用者の支援の内容も個々に違いますが、気づくことを大切にすることで自分自身も成長出来る1年にしたいと思っています。

変化を楽しむ

代宿地域支援センター

田中 舞



学園の一員として、4月から新たなスタートを切りました。利用者の生活は変わらず地域

の方々の支えもあり、市内一斉清掃や夏の盆踊り大会等の区内の行事に参加させて頂きました。今では、盆踊り大会は利用者の中でも一番楽しみな行事となっています。私自身、運営法人が変わることへの不安はありましたが、学園の皆さんとの出会いで、「どんな風に事業所が変わり、自分自身がどう変わるか」変化を楽しく感じるようになりました。代宿地域支援センターで出会った利用者やご家族に安心してご利用頂けるように前を向いて進んでいきたいと思っています。代宿地域支援センターに、いつでも、誰が訪れても、心地よく過ごしていただけるように笑顔で頑張ります。

それぞれの施設だより

光風みどり園

今年度は、1名の新たな利用者となし、3名の新任職員、1名の異動職員を迎えてのスタートです。



毎年、一番最初の園内行事として企画していた園庭お花見(食事会)も最高の天気、そして満開の桜の中で迎えられました。食後には、新任職員の自己紹介パフォーマンスで大いに盛り上がりました。ソフトボールやバレーボール、側転等々。

5月28日には、夏に催していた納涼祭を新たに『春風祭』として実施しました。昨年は船橋市公認キャラクター「ふなえもん」の登場で驚き、今年の特別ゲストは「チーバくん」で会場のテンションもMAX!! 利用者と保護者の皆さん、そして沢山のボランティアとみんな楽しんでひと時を過ごしました。(関本)

人事往来

施設長就任異動・管理職就任異動

中原 清 理事長
 藤野 元 常務理事
 吉野 厚 施設長
 加藤 安 園施設長
 渡邊 隆 園施設長
 安田 慶彦 園施設長
 江澤 智之 園施設長
 関本 憲吾 園施設長

代宿地域支援センター 支援課長
 みどり園支援課長
 大久保学園支援課長
 ふなばし工房支援係長
 光風みどり園支援係長

新規採用者

大久保学園 3名
 ふなばし工房 3名
 光風みどり園 4名
 みどり園 17名
 代宿地域支援センター 1名

異動職員

池田 麻衣 代宿地域支援センター
 平澤 桂太 光風みどり園
 近藤 俊之 光風みどり園
 石井 栄子 大久保学園
 吉田 栄子 大久保学園

退職者

内山 泰広 大久保学園
 高橋 恭平 大久保学園
 中島 洋子 大久保学園
 渡邊 梨紗 大久保学園
 木野 充弘 大久保学園
 山野 桂太 大久保学園
 山崎 希子 光風みどり園
 加藤 あや 光風みどり園
 森香苗 光風みどり園
 砥上 和子 光風みどり園

行事予定

- 5 施設全体行事
 - 7/10 4施設交流会
 - 7/13 佐倉農園整備作業
定期健康診断
 - 7/14~15 職員研修関東大会
- 大久保学園
 - 8/13~21 夏休み
- ふなばし工房
 - 8/14~17 夏休み
- 光風みどり園
 - 8/14~17 夏休み
- みどり園
 - 7/12 保護者会研修旅行
 - 8月 保護者会
 - 8/14~17 夏休み
- 代宿地域支援センター
 - 7月 暑気払い
 - 8/14 盆踊り大会

組合立みどり園保護者会より寄贈して載きました



マイクロバス

寄付金

平成二十七年十一月一日
 ～平成二十八年一月六日

【後援会】

(株)メフォス・岩下てい子・御給和弘
 安部明寛・関ミヨ・渡辺和雄
 永田笑子・飯塚浩之・小林英三

【一般】

大久保学園保護者会
 船橋市社会福祉協議会
 鎌ヶ谷市社会福祉協議会
 日本財団
 組合立みどり園保護者会

ありがとうございました

はばたき 二〇一六 八三号

発行/平成二十八年七月

発行所/社会福祉法人 大久保学園

TEL 〇四七(四五七)二四六二

FAX 〇四七(四五七)四〇六九

URL <http://www.okubogakuen.or.jp>

E-mail shienka@okubogakuen.or.jp

編集/大久保学園 広報委員会

表紙書/大久保学園理事長 中原 強